

(様式第2号)

事業所名 グループホーム しきぶの里

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 22 年 2月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	64	入院や入居期間が永くなるほど交友関係が途切れる傾向にある。認知障害が進行すると、意思の疎通が不十分となり来訪者が減少の傾向にある。また、入居前の付き合いの度合いも影響している。馴染みの人たちも高齢者であり一人で行動できないなどの問題を抱えている。家族の面会でも決して多いとは言いがたい。	1、家族の面会回数が多くなる取り組みをする 2、故郷めぐりを行い、馴染みの人や場との関係継続が出来るように努める	1、家族への協力依頼 2、知人や親戚の人たちに電話をかけ話ができるように介助する 3、故郷めぐりを行い近隣の人たちとの交流をすすめる 4、地区老人会への協力をお願いする	12ヶ月
2	65	運営推進会議の必要性は理解していたが、会議開催回数が少なく、メンバー交代などがあり事業所の真の理解者や応援者を得ることが出来なかった。事業所の努力が足りなかった。	1、運営推進会議を定期的で開催し、施設運営についての理解を得る 2、会議での意見を真摯に受け止め介護サービスの質を向上させる	1、3月から2か月ごとに開催する 2、会議の開催日は委員の意見を聞き、年間計画を立てて行動していく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。